

くらなび 中期3カ年計画（2010～2012年度）策定中

くらなびでは、今年度が最終年となる第3次中期3カ年計画の成果と課題を踏まえて、来年度から3年間の第4次中期計画を策定中です。くらなびの強みを活かして弱みを克服し、くらなびだからこぞできること、トータルで地域へのお役立ちを高めていける、存在価値を高める計画を策定していきます。

◆第3次中期計画の08年度未到達点

「消費者の自立支援」「家族のくらし支援」「地域ネットワーク支援」の3つの機能と「有益な情報提供」「研究所を支える財政と組織体制」の5つを評価指標として目標設定した結果、以下のとおりとなりました。

(評価…115%以上◎、85～114%○、50～84%△、49%以下×)

評価指標	項目数	◎	○	△	×	達成度
消費者の自立支援	9	3	3	3	0	66%
家族のくらし支援	15	7	4	3	1	73%
地域ネットワーク支援	9	3	3	1	2	66%
有益な情報提供	5	1	1	2	1	40%
研究所を支える財政と組織体制	9	1	4	1	3	55%
	47	15	15	10	7	64%

*達成度:◎○の割合

◆皆さまからのご意見をお待ちしています

くらなび事務局では、会員の皆さまを含めた多くの方々からの、くらなびへの忌憚ないご意見を募集しています。「くらなびは、もっとこうしたら?」「ココが弱い!」「こんなことをくらなびがしたらいいんじゃないの?」など、どのようなご意見・要望でも構いません。是非、お寄せください。(中期計画策定委員会事務局:樫尾 までどうぞ。)

食の安全講座



DNAを取り出してみよう!! 遺伝子組換え農作物ってどんなもの?



～DNAの抽出実験と遺伝子組換え農作物～

と き : 11月20日(金) 13:30～16:00
 会 場 : A O S S A (アオッサ) 607 研修室
 参加費 : 無 料
 定 員 : 一般消費者 50名
 申込先 : ふくい・くらしの研究所

※定員になり次第締め切らせていただきます。
 ※小さな子どもさんの参加はご遠慮ください。



★どんなことをするの?

①DNA抽出実験

ブロッコリーなどからDNAを抽出し観察します。

②情報提供(講演と意見交換)

国内外における遺伝子組換え農作物等の現状、研究開発の動向、国内の安全性の確保に向けた取組みについて、農林水産省担当官、外部講師による情報提供を行った後、参加者との意見交換を行います。

家庭にある材料や
道具を使って行う
簡単な実験です!



この講座は、「遺伝子組換え農作物に関する第42回小規模コミュニケーション」として開催しています。農林水産省が遺伝子組換え作物に関する正確な情報を提供し、あわせて、参加者からの質問、意見を聞き、相互に遺伝子組換え作物に関するコミュニケーションを持つことを目的として開催しています。